

BLSO プロバイダーコース

in Sapporo 2017



- BLSO(Basic Life Support in Obstetrics) とは、病院外・病院前での妊産婦救急を想定した、産科に関する基礎的なトレーニングコースです。
- 産科を専門とする医療従事者以外でも分娩に遭遇する可能性はあります。また外傷などで妊婦が救命救急センターに搬送されたり、大規模災害時には妊産婦救急対応を求められたりする可能性もあります。とりわけここ北海道においては広大な面積、人口密度の低さも相まって妊産婦救急事例発生現場から対応可能な周産期センターまでの距離が長く、道路状況が変化する冬期間などはよりいっそう条件が悪くなります。
- このコースは日頃は産科医療に関与していないが車中分娩や妊産婦救急に遭遇することがある、救急救命士、救急医、家庭医、看護師あるいは新生児の立場から大きく関わる小児科・新生児科医の方々を対象としており、レクチャーと少人数グループによるマネキンを使用した妊婦の評価方法、分娩介助、新生児蘇生、産後大出血、妊婦蘇生等について実習を行います。
- コースは1日で、最後に筆記試験と実技試験に合格すると米国家庭医学会 (AAFP) と ALSO Japan より5年間有効な認定証を受けることができます。
- 本コースをきっかけに北海道内の救急領域と周産期領域でさらに連携が深まり、本道のお母さんと赤ちゃんの安全の質の向上につながることを期待しております。

BLSO プロバイダーコース in 札幌 2017

期 日：平成 29 年 9 月 17 日 (日) 8:30~17:00(予定)

会 場：北海道大学医学部 医学部学友会館「フラテ」ほか

**主 催：一般社団法人 WIND [女性の健康と医療を守る医師連合]
(北海道大学医学部産婦人科)**

**共 催：NPO 法人周生期医療支援機構 (OPPIC)
北海道(予定)、札幌市(予定)**

対 象：病院前産科救急に関わる医師, 救急救命士, 看護師, 助産師など

定 員：24 名 (一部公募を行います)

参加費：15,000 円 (認定料含む)

募集期間：7 月 14 日 (金) 締め切り

【申込方法】WEB 申し込み

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSeDMSBem7cz0u8MIBQjzPqGWP6114ZQWVYM4b0S1MYrU8rMeg/viewform?usp=sf_link

申し込み方法や内容などで不明な点があれば下記までご連絡ください。

お問い合わせ先：

砂川市立病院 産婦人科 齊藤 良玄

Email : m010067d@yahoo.co.jp

【会場のご案内】

北海道大学

医学部学友会館「フラテ」

〒060-8638

札幌市北区北 15 条西 7 丁目



【教材】

BLS0 プロバイダーコースでは、下記の教材を別途各自ご購入いただいております。プレテスト、筆記試験の問題はすべてここから出題されますので、参加される方は必ず予習をお願いいたします。

- 1) 日本版救急蘇生ガイドライン 2015 に基づく新生児蘇生法テキスト
田村 正徳 監修 メディカルビュー社
- 2) 病院前救護のための産科救急トレーニング-妊娠女性・院外分娩に対する実践的な対処法
新井 隆成 監修 中外医学社

プロバイダーコーススケジュール

講師集合：7:50

8:00-8:30	(30)	受付	
8:30-8:45	(15)	オープニング	
8:45-10:00	(75)	分娩介助	講義15分 実習60分 実習20分-15分-15分 まとめ10分 最初は自己紹介含む
10:10-11:10	(60)	新生児蘇生	講義15分 実習45分 実習12分-12分-12分 まとめ9分
11:20-12:40	(80)	女性傷病者の評価	講義15分 実習65分 実習8分x7症例(目標) 必須は①②④⑦
12:40-13:20	(40)	ランチタイム	
13:20-14:05	(45)	症例検討(池田/伊達岡)	前振り10分 症例1例
14:05-14:30	(25)	写真撮影・試験案内/準備	
14:30-15:30	(60)	実技試験①②③④/ 筆記試験→車内分娩	
	筆記20分 実習40分		
15:40-16:40		筆記試験→車内分娩/実技試験①②③④	
16:50-17:00	(10)	クロージング(池田/齊藤)	
17:00-17:20		物品片付け	
17:20-17:40		振り返り	